



Tiberio



ティベリオ



ティベリオはペスカラから内陸の山岳部に30km、クリスティアーナとアントニオの姉弟が運営するワイナリー。樹齢60年を超えるトレブビアーノやモンテプルチアーノの畑を彼らの父が購入し、そこからセレクション・マサルで畑を植えていき、合計30haの畑を所有する。醸造を担当するクリスティアーナは明確な方向性をもってワインを造っており、特徴的であるのは、プレスを全く行わずフリーランジュースのみで醸造し、生産ワインの大部分をステンレスタンクのみで行うこと。

化学を専攻し、話し方からも強い意志と澄んだ知性の持ち主であることを感じさせるクリスティアーナだが、「ブドウやテロワールができないことを無理強いしない醸造を心がけている」そして「ステンレスタンクによる醸造はブドウがそれを望んでいるからだ」と話す。洗練された味わいは、丁寧な畑の手入れの賜物ではあるが、2人は常に現代的な、あるいは既存の視点とは別の視点を持つことを心がけている。ティベリオ姉弟の目標はただひとつ、品種と産地を明確に語るワインを造ることだ。

		○Trebbiano d'Abruzzo トレブビアーノ・ダブルッツォ		備考
畑	品種：トレブビアーノ100% 植樹：1960年代 位置：標高380m 土壌：粘土石灰土壌、砂岩の下層土	醸造	ブドウを破碎し、5~6度で6時間マセレーション、プレスをせずフリーランジュースのみを醸造 ステンレスタンクで醗酵 ステンレスタンクで8か月間熟成 マロラクティック醗酵なし	
		○IGP Colline Pescaresi - Pecorino コッリーネ・ペスカレーズィ ペコリーノ		備考
畑	品種：ペコリーノ100% 植樹：2000年代 位置：標高350m 土壌：粘土石灰土壌、砂岩の下層土	醸造	ブドウを破碎し、7~8度で5,6時間マセレーション、プレスをせずフリーランジュースのみを醸造 ステンレスタンクで醗酵 ステンレスタンクで8か月間熟成 マロラクティック醗酵なし	
		○Trebbiano d'Abruzzo - Fonte Canale トレブビアーノ・ダブルッツォ フォンテ・カナレ		備考
畑	品種：トレブビアーノ100% 植樹：1940年代 位置：標高350m 土壌：粘土石灰土壌、砂岩の下層土	醸造	ブドウを破碎し、プレスをせずフリーランジュースのみを醸造 ステンレスタンクで醗酵 ステンレスタンクで8か月間熟成 マロラクティック醗酵なし	
		●Cerasuolo d'Abruzzo チェラスオーロ・ダブルッツォ		備考
畑	品種：モンテプルチアーノ100% 植樹：1960年代 位置：標高350m、南向き 土壌：粘土石灰土壌、砂岩の下層土	醸造	ブドウを破碎し、10度で2,3時間マセレーション、プレスをせずフリーランジュースのみを醸造 ステンレスタンクで醗酵 ステンレスタンクで8か月間熟成 マロラクティック醗酵なし	
		●Montepulciano d'Abruzzo モンテプルチアーノ・ダブルッツォ		備考
畑	品種：モンテプルチアーノ100% 植樹：1960年代 位置：標高350m 土壌：粘土石灰土壌、砂質の下層土	醸造	ステンレスタンクで20日間マセレーション、プレスをせずフリーランジュースのみを醸造 ステンレスタンクで8か月間熟成	

	<p align="center">● Montepulciano d'Abruzzo - Archivio モンテプルチアーノ・ダブルッツォ アルキヴィオ</p>		備考	<p>ペルゴラ仕立てで、彼らのセレクション・マサル元となる樹齢の高いモンテプルチアーノ。彼らにとってはワイナリーの「クローン・アーカイブ」であることから、この名前がついた。</p>
畑	<p>品種：モンテプルチアーノ100% 植樹：1950年 位置：320m 土壌：粘土石灰質</p>	醸造		
	<p align="center">● Montepulciano d'Abruzzo - Colle Vota モンテプルチアーノ・ダブルッツォ コッレ・ヴォータ</p>		備考	<p>キュヴェ・アルキヴィオを産する古い区画の畑からのセレクション・マサルで植樹した区画のうち、若い樹齢に関係なく際立って特別な赤ワインのできる畑の選抜。グイヨー仕立て。</p>
畑	<p>品種：モンテプルチアーノ100% 植樹：2000年 位置：標高380m 土壌：粘土石灰質、小石が多い</p>	醸造		